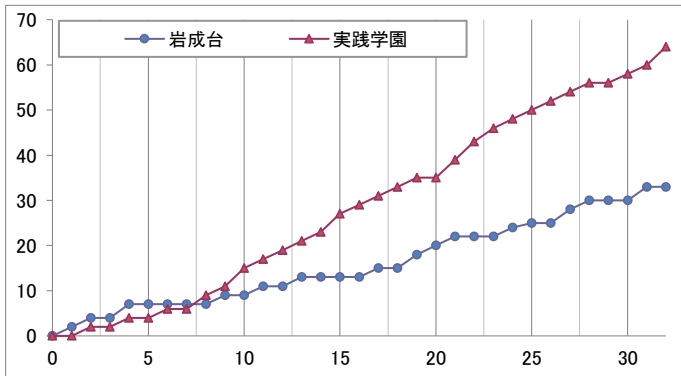




大会名	平成28年度全国中学校体育大会 第46回全国中学校バスケットボール大会	
会場	福井市体育館	
日時	2016年8月25日(木)	13:00
コート	FMコート	
カテゴリー	男 決勝	
主審	玉木 彰治	
副審	福岡 敏徳・御手洗 亮	
TEAM A	TEAM B	
岩成台	33	64 実践学園
(愛知)	●	○ (東京)
	7 1st 9 6 2nd 20 11 3rd 19 9 4th 16 -	

得点経過



BOXスコア

TEAM A		岩成台						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F	
4	新井 海晴 (CAP)	×	0	0	0	0	0	
5	横地 聖真	×	22	2	7	2	0	
6	多田 直矢	×	3	1	0	0	3	
7	羽鳥 勝太	×	6	0	3	0	1	
8	武藤 慶博	×	2	0	1	0	1	
9	石原 大	DNF	0	0	0	0	0	
10	佐藤 大翔	DNF	0	0	0	0	0	
11	柴田 陽風	DNF	0	0	0	0	0	
12	多田 政志	DNF	0	0	0	0	0	
13	大野 颯馬	DNF	0	0	0	0	0	
14	野田 優人	DNF	0	0	0	0	0	
15	松永 康成	DNF	0	0	0	0	0	
16	寺島 蒼羅	DNF	0	0	0	0	0	
17	小林 鉄馬	DNF	0	0	0	0	0	
18	市川 晃聖	DNF	0	0	0	0	0	
コーチ	内島 慎太郎							
合計			33	3	11	2	5	

TEAM B		実践学園						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F	
4	五島 大成 (CAP)	×	15	0	7	1	1	
5	海貝 太一	×	0	0	0	0	1	
6	小宮山 駿帆	×	2	0	1	0	0	
7	江原 信太郎	×	9	1	3	0	2	
8	渡部 一輝	×	30	0	15	0	1	
9	島元 奏多	/	8	0	4	0	2	
10	野田 駿介	DNF	0	0	0	0	0	
11	足立 雅憲	DNF	0	0	0	0	0	
12	山口 流聖	DNF	0	0	0	0	0	
13	本間 合	DNF	0	0	0	0	0	
14	小森 颯太	DNF	0	0	0	0	0	
15	保高 優平	DNF	0	0	0	0	0	
16	露木 真弥	DNF	0	0	0	0	0	
17	櫻井 椋介	DNF	0	0	0	0	0	
18	齊藤 翔吾	/	0	0	0	0	0	
コーチ	森 圭司							
合計			64	1	30	1	7	

×…スターター /…出場 DNF…未出場 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦評

福井全中最後の試合となる決勝は、お互い準決勝を僅差で勝ち上がった東海ブロック代表の岩成台と関東ブロック代表の実践学園との顔合わせになった。岩成台#5のアイソレーションに実践学園#7がマッチアップし、見ごたえある攻防が繰り広げられた。岩成台は#7のリバウンドシュート、#5のミドルで加点すると、対する実践学園も#7のミドルや#8のドライブで応戦する。しかし、メインコートのプレッシャーからか、両者動きが硬い。実践学園#7のドライブを岩成台#5にブロックシュートされる。お返しと実践学園#7が3Pを入れ返す。実践学園が7-9と2点リードして1Q終了。2Qに入ると、実践学園がさらにDefを強める。岩成台#5のドライブをチームDefで決めさせない。一方、実践学園は#8がインサイドのシュートを次々に決めていく。Defでも岩成台#5のレイアップをブロックするなど攻守にわたり活躍。スコアの動かない岩成台はタイムアウト。その後、岩成台#5がスピムーブを決めるが、実践学園の勢いを止められず、2Q13-29と実践学園が差を広げ、前半終了。

3Qに入っても流れは実践学園、#8、#9のミドルや#4のリバウンドシュートで差を広げる。岩成台も#7、#8のシュートで粘りを見せるが、24-48と差が縮まらず3Q終了。4Qも、実践学園は全員がよく走り、点を重ねる。岩成台も、#5、#6が得点し反撃するものの、実践学園#7のシュートが連続して決まり、勝負がついた。実践学園が33-64と快勝し、見事連覇を達成した。両チームの素晴らしいプレーに対し、会場から大きな歓声が送られた。